

日本測量者連盟会員の皆様

日頃より、日本測量者連盟の活動に、ご理解、ご支援いただきましてありがとうございます。
FIG よりメッセージが届きましたので会員の皆様に展開いたします。

日本測量者連盟

FIG ニュースレター2024年8月号 FIG からのお知らせ

ご注意: 原文 (英文) をご覧になりたい方は、[ブラウザでニュースレターにアクセス](#) してください。

国際測量者連盟 FIG

皆様、

このニュースレターでは、いくつかの重要な呼びかけをいたします。まず第一に、ネパールで開催される FIG 地域会議に出席するよう、南アジア地域を拠点とする、または南アジア地域に関心を持つ皆さんに呼びかけます。各セッションは、「行動への呼びかけ」の出版物に寄与するように構成されています。皆様の参加は、気候の課題に対する土地の権利の強化と保護、気候変動への耐性のための協力的なパートナーシップの育成、知識と能力による災害への耐性の向上、成功事例と目的に合った基準による地域的対応の強化といった取り組みに直接影響を与えることができます。さらに、第5回ヤング・サーベイヤーズ・アジア太平洋地域会議が同地域会議に合わせて開催されます。FIG 財団は、同地域からの助成金申請を募集しています。ヤング・サーベイヤーズ・ヨーロッパは、ルーマニアで開催されるヨーロッパ会議の参加者を募集しており、FIG 第5分科会と第7分科会はマレーシアでの会議の準備を進めています。最後に、FIG 作業週間 2025 の論文募集をご覧いただき、論文要旨を提出する準備をしてください。

さらに、FIG 作業週間 2029 への招致を検討するよう、全加盟協会に呼びかけます。そして最後に、長年のパートナーである GIM International/Geomares からの呼びかけもあります。行動を起こし、参加するための呼びかけですので、このニュースレターで詳細をご覧ください。

FIG のニュース

2029 年の開催地になっていただけませんか？

FIG 理事会は、2029 年 FIG 作業週間の招致の募集を発表し、FIG 各加盟協会に招致の提出を検討するよう呼びかけています。詳しくは[招致マニュアル](#)をご覧ください。

FIG 地域会議 2024 -あなたがこの地域の出身であるなら- 行動を促す呼びかけに影響を与えましょう

ネパール・カトマンズ、11月14日～16日

会議 2024年11月14日～15日

プレイベント 2024年11月13日

カンファレンスツアー 11月16日

ネパールでの会議にご参加ください！

FIG とネパールの会員協会である Nepal Institution of Chartered Surveyors NICS が、2024 年 11 月 13 日～16 日にネパールのカトマンズで開催される FIG 地域会議 2024 をご案内いたします。

特に気候・災害に焦点を当て、12 の技術セッションが皆様をお待ちしております。すべてのセッションの成果は、地域政府、専門家、利害関係者を巻き込むために、会議に基づいて作成される最終的な「行動への呼びかけ」出版物に寄与します。この出版物には、このイベントから導き出された提言が掲載されます。

この地域の出身者であれば、今こそ、気候や災害の課題にどう取り組むかについて、行動の呼びかけや将来の方向性に影響を与える時です。この地域の国々の協力は強力なものとなるでしょう。

オープニングの基調講演者は：

バララム・アディカリ ネパール政府土地管理・協同組合・貧困緩和大臣。

ミカ=ペッテリ・トルホネン博士、シンガポールに拠点を置く世界銀行の土地に関するグローバル・リーダー。

ダイアン・ドゥマシー博士、FIG 会長。

プログラム一覧

Thursday 14 November			
09:00 - 10:45	Inaugural Ceremony		
10:45 - 11:15	Tea break		
11:15 - 12:45	Plenary session 1 Climate Responsible Land Governance		
12:45-13:45	Lunch		
13:45 - 15:15	TS01A Innovative Approaches to Urbanization, Land Management, and Climate Resilience / Managing the urban space to achieve environmental goals and support vulnerable groups	TS01B Unlocking Property Values through greater transparency of sustainability effects on the markets	TS01C World Bank: Launch of the Technical Assistance on Nepal's Land Administration Sector
15:15 - 15:45	Tea break		
15:45 - 17:15	TS02A Climate and disaster resilient rural land use planning	TS02B Enhancing Disaster & Climate Resilience through Knowledge and Capacity	TS02C: World Bank: Property Valuation and Taxation 1
19:00-22:00	Welcome dinner (Included in registration fee)		
Friday 15 November			
9:00 - 10:45	Plenary session 2 Disaster Resilience		
10:45 - 11:15	Tea break		
11:15 - 12:45	TS03A Innovative land administration approaches, Global land and environmental frameworks	TS03B Leveraging Remote Sensing, GIS, and Technological Innovations for Sustainable Development	TS03C: World Bank: Property Valuation and taxation 2
12:45 - 13:45	Lunch		
13:45 - 15:15	TS04A Safeguarding land rights amidst the impacts of climate change and disasters	TS04B Sponsors session NBNB	TS04C: World Bank: Property Valuation and Taxation 3
15:15 - 15:45	Tea break		
15:45 - 17:15	Closing Ceremony		
Saturday 16 November			
Technical/Social tour			

会議のウェブサイト：<https://www.fig.net/nepal2024/>

全体プログラム：https://fig.net/nepal2024/technical_program.htm

参加費を節約：登録は9月15日までに

今すぐ登録してチケットを確保し、早期割引料金をご利用ください。皆様の出席が会議の結果と会議後のさらなる行動にとって重要です。地域会議の早期割引参加費は、地域参加者、国際参加者ともに 200 米ドルです。この料金には会議と夕食会が含まれます。若手測量者の参加費は 100 米ドルで、11 月 13 日のヤング・サーベイヤーズ会議が含まれます。11 月 16 日（土）に開催される特別テクニカル／ソーシャル・ツアーは、会議の最後を飾るエキサイティングなものとなるでしょう。この機会をお見逃しなく！[登録はこちら](#)

第5回ヤング・サーベイヤーズ・アジア太平洋会議

11月13日、ネパールのドゥリケル大学で、地域のヤング・サーベイヤーが集まります：テーマは「気候変動に強い国づくりのための若者の能力向上」。

[会議の詳細とプログラム案はこちら](#)

FIG 財団は、この地域からの参加者に3件、ネパールからの参加者に20件の助成金を提供します。この助成金により、地域会議の全日程に参加することができます。今すぐ申請を。

> ネパール (20件)

> [地域](#) (3件)

スポンサーシップと展示の機会にご注目を

FIG 地域会議の参加者に、貴社または貴団体の存在をアピールしてください。[スポンサーシップと展示会のオプションをご確認ください。](#)

FIG 作業週間 2025 – 論文要旨の投稿の準備を

オーストラリア、ブリスベン

2025年4月6日～10日

FIG と Geospatial Council of Australia (オーストラリア地理空間委員会) は、2025年4月6日から10日までオーストラリアのブリスベン・コンベンション&エキシビション・センター (BCEC) で開催される FIG 作業週間 2025 に皆様をご招待いたします。

- 会議開催日 4月7日～9日

- FIG 総会 4月6日および10日

- プレイベント 4月5日

論文募集

2023年から2026年にかけての FIG のアジェンダは、持続可能なサービスを提供し、世界的な持続可能な開発アジェンダに取り組み、気候変動アジェンダについて断固として行動することを必須とする、持続可能なプロフェSSIONナルによって推進されます。

2025年作業週間の全体テーマは「協力、イノベーション、強靭性：デジタル世代の推進」です。

近年、変革の力が集結してきて、そのために私たちの職務は、持続可能性の文脈の中でどのように価値を創造し、提供し、伝えるかを再定義することを迫られています。トレンドやメガトレンドに対する理解は、心構えを育み、強靭さへの第一歩とはなりますが、この10年における次の、そして差し迫った一歩は、行動を求めるものです。デジタル時代は私たちが前進し、今行動することの緊急性を強く求めています。

FIG 作業週間 2025 のテーマは、間違いなくデジタル世代であるものを推進することです。しかし、測量者が関連性を保ち、国際的な影響力を維持し、会員だけでなくグローバル・パートナーにもサービスを提供するためには、協力的で革新的であること、そして気候変動という急務の中で持続可能な行動をとることが必要です。

論文要旨を準備してください。論文募集には、査読論文と通常的要旨の両方が含まれます。投稿受付はまもなく開始されます。

[テーマと論文募集](#)についてもっと読む

FIG からのお知らせ

第 15 回イタリア国際研修サマースクール

FIG 会長のダイアン・デュマシーが第 15 回イタリア国際研修サマースクールに出席した際、ユネスコ世界遺産の美しい場所、プーリア州アルベロベッロへの研修旅行がありました。

[続きを読む](#)

ASEAN 地域における測量専門資格の相互認証

FIG 第 5 分科会のライアン・キーナン委員長は、第 17 回東南アジア測量会議 (SEASC) のプレイベントとして開催された、測量の継続的職業能力開発に関するワークショップに出席しました。

[続きを読む](#)

会員からのニュース

地理空間物語を求めて：あなたの専門知識を共有してください！

GIM インターナショナル・マガジンと FIG は長期にわたる協力関係にあります。GIM インターナショナルの読者の皆様が興味を持てるような良いストーリー、共有したい興味深いアイデア、別なアプローチ、その他の編集上のご意見をお持ちでないでしょうか。GIM インターナショナルは、皆様からのご意見をお待ちしております。

[もっと読む](#)

今月の記事

2024 年 8 月の「今月の記事」は、マルクス・シャフェルトとトルガー・シュテーンセン（ドイツ）が執筆した「高齢化が進む地域社会における人口動態の変遷：ドイツの田園地帯における GIS による分析」です。この論文はサーベイ・レビュー賞を受賞しました。

[もっと読む](#)

出版物

FIG 作業週間 2024 の集録

https://www.fig.net/resources/proceedings/fig_proceedings/fig2024/index.htm

FIG 年次報告書 2023

FIG 年次報告書 2023 年版は、PDF で入手可能です。印刷版が必要な場合は、FIG 事務局までご連絡ください：FIG@fig.net。印刷版は、2024 年 5 月の FIG 作業週間および総会で会員に配布されました。 [続きを読む](#)

FIG Young Surveyors Volunteer Community Surveyor Programme VCSP

世界をより良い場所に。国連ハビタット (UN-Habitat) /GLTN と協力し、FIG ヤング・サーベイヤーズが発行した FIG の新しい出版物第 82 号は、VCSP のスタートから現在に至るまでの物語を伝えています。 [続きを読む](#)

基準座標系実践マニュアル - FIG 出版物第 64 号第 2 版

この分科会出版物は、測量者に基準座標系のトピックをよりよく伝えることを目的とし、拡張された GNSS 衛星配置と国際測地学イニシアティブに関する主要な最新情報が含まれており、測量者の専門職業人としての知識を広げるのに役立ちます。 [続きを読む](#)

今後のイベント

2024年9月12-14日 クロアチア、ザグレブ

工学測地学シンポジウム - クロアチア測地学会主催、FIG 第6分科会と共催

2024年9月24-26日 マレーシア、クチン

FIG 第7分科会年次会議 プログラムを含む [Web サイトはこちら](#)

FIG 第5分科会年次会議

第12回 FIG 土地管理ドメイン・モデルと3D土地管理に関する国際ワークショップ

ウェブサイト：<https://gdmc.nl/3DCadastres/workshop2024/>

マレーシア地理情報週間：<https://www.geoinfo.utm.my/geoweek/>

2024年9月24-26日 ドイツ、シュトゥットガルト

Intergeo 2024 DVW 主催。

500以上の出展者が参加する Intergeo フェアにご参加ください。

FIG ブースでお会いしましょう：ホール5 スタンド番号：B5.007

特別な FIG コードでご登録いただくと、エキスポの3日間フリーパスがもらえます。

[登録はこちらから](#)

2024年10月15日 ウェビナー - オンライン

伝統とグローバリズムの間のモスク 主催：FIG 委員会 10 WG 3。

モスク建築における伝統とグローバリゼーションのダイナミックな相互作用について掘り下げるこのウェビナーに参加しませんか。講師は、マレーシア UCSI 大学建築学部教授、モハマド・タジュディン・モハマド・ラスディ博士。

[登録はこちらから](#) (ズームミーティング)

2024年10月23日～26日 ルーマニア、ブカレスト

ルーマニア測量週間 (RSW)：「地域社会業務における測地工学」ルーマニア測量協会がブカレスト土木工科大学測地学部と共に主催し、FIG 第9分科会と EGoS が共催する。

イベント期間中の特別活動

> FIG ヤング・サーベイヤーズ・ヨーロッパ・ミーティング

> FIG 第9分科会と EGoS が主催するワークショップ

ウェブサイト：<https://sgr.ugr.ro/>

2024年11月6日～8日、韓国京畿道

K-GEO Festa 2024 "デジタルアース：すべての人のためのより良い生活" 主催：LX Korea

ウェブサイト [K-GEO Festa 2024](#)

2024年11月14～16日 ネパール、カトマンズ

FIG 地域会議 2024

ウェブサイト：www.fig.net/nepal2024/

2024年11月19-20日、マレーシア、クチン

AQSA 研究教育会議 2024 主催：ASEAN Quantity Surveyors Association (AQSA)、後援：FIG 第10分科会。

FIG 会員は AQSA 会員と同様に登録料が割引されます。

ウェブサイト：<http://www.aqsa.world>

パンフレット

2024 年 11 月 27 日～29 日、ルワンダ、キガリ

第 9 回 FGF 大学「公正な土地管理と包摂的な都市計画のためのテクノロジー」。主催：FGF、協力：ルヘンゲリ高等教育院 (INES)、ルワンダ測量協会 (ROLS)

2024 年 12 月 7 日 中国・上海

第 7 回大都市計画国際会議が 2024 年 12 月 7 日に上海で開催されます。主な議題 "大都市発展：革新と変革"

詳細はこちら

2025 年 4 月 6 日～10 日、オーストラリア、ブリスベン

FIG 作業週間 2025

ウェブサイト：www.fig.net/fig2025

2025 年 4 月 7～9 日、ドイツ、カールスルーエ

第 6 回変動モニタリングに関する合同国際シンポジウム (JISDM)。FIG、IAG、ISPRS 主催。

ウェブサイト：<https://jisdm2025.gik.kit.edu/>

2025 年 6 月 18～20 日、ギリシア、アテネ

UNECE WPLA、FIG 第 3・9 分科会、EGoS、世界銀行の共催によるワークショップ「自力でより良い都市を築き、地理空間データエコシステムを改善し、非正規居住者をフォーマライズする」。

イベントページをチェック

日程をお忘れなく

FIG 大会 2026、南アフリカ、ケープタウン：2026 年 5 月 24 日～29 日 - www.fig.net/fig2026

FIG 作業週間 2027、ノルウェー、スタヴァンゲル：2027 年 5 月 23 日～27 日

FIG 作業週間 2028、フランス、パリ - FIG 150 周年を祝う：2028 年 6 月 24 日～28 日

以上、よろしく申し上げます。

国際測量者連盟 局長

ルイーズ・フリス＝ハンセン